



# 学校だより 東通小

HP: <http://www.higashidoori-gakuen.ed.jp/>

保護者パスワード: noumai

## 「失敗」と書いて「せいちょう(成長)」と読む

校長 四戸 浩

『失敗』と書いて『せいちょう(成長)』と読む」と言ったのは、戦後初の三冠王、35歳で南海ホークスの選手兼監督に就任した後、ロッテ、西武でプレーし、選手引退後は解説者、ヤクルトスワローズ、阪神タイガースの監督を歴任し、最後に東北楽天イーグルスの監督を務めた野村克也さんの言葉です。

野球好きの方はご存じかと思いますが、監督としてリーグ優勝4回(日本一3回)、楽天を初のクライマックスシリーズに導いた方もあります。

その野村さんの著書から、「失敗と書いて……」のお話を抜粋して紹介します。

……結果よりプロセスを重視する私は“結果論”で選手を叱ることだけは戒めていた。プロである以上、結果を問われるのは当然であるが、結果“だけ”を見て評価を下すことは絶対になかった。

例えば、バッターにとって三振は結果としては最悪であるが、結果だけを見て叱ってしまえば、選手は「次は三振だけはしないようにしましょう」というマイナス思考になり、失敗を恐れるようになってしまふ。それでは、小手先の技に走り、長所まで失わせかねない。

人間は機械ではないから、読み間違えたりミスをしたりする。どんなに完璧に準備したつもりでも百パーセント成功することはあり得ない。大事なことは“正しい努力”をしているかどうかなのだ。結果に至るプロセスが正しければそれでいい。だから、選手が自分なりに考え、工夫し、努力した上で失敗したのなら監督が取るべき態度は、本人が失敗の原因に気づくよう、「惜しかったな。あそこがいけなかったんじゃないか。次はこうしてみたらどうだ？」そんな風にアドバイスし、励ますことなのだ。

人間は失敗して初めて自分の間違いに気付く。逆に言えば、失敗しなければ反省しようとしめないものだ。失敗を経験することで、どうして上手くいかなかったのか、何が悪いのかを真剣に考えるのだ。

この言葉の中の「選手」を「子ども」に、「監督」を「先生」や「親」に置き換えてはどうでしょう。

様々な体験をし、酸いも甘いも、成功も失敗も数多く経験してきた私たち大人は、「どうすれば一番効率的で、失敗しないか」が分かるので失敗しない道を選べますが、子どもはそうではありません。失敗すること自体がとても大事だということです。

私は、東通小学校の子どもたちに、学校という集団生活の中で様々なことを体験し、たくさん失敗しながら「生きる上で大切なこと」を一生懸命に学んでほしいと願っています。



←吹奏楽部の練習風景



↑ミニバスケットボール部の練習風景

## 笑顔いっぱい 学年行事

3学年を皮切りに、2学年、1学年と連続して学年行事が開催された6月でした。



←6月4日  
3年生は  
親子かるた大会で  
いざ勝負!



6月10日  
2年生は  
移動科学教室で  
ぶんぶんゴマづくり!→



←6月17日  
1年生は  
おんぶりレー!

## 交通ルール 守ります

5月30日(火)、交通安全協会砂子又支部から、子どもたち全員に交通安全の下敷きが贈呈されました。

贈呈式では、全校を代表して1年生が参加し、砂子又支部長の成田さん、砂子又駐在所の菊池さんから下敷きを頂きました。



←話を聞く態度が大変立派な1年生!



成田支部長さんから下敷きを受け取る1年生→



## 主な7月の行事予定

日	曜日	学校行事
1	土	☆楽天イーグルス杯(野球大会)
2	日	
3	月	◆3年水泳教室① ◆1~3年6時間学習 ◆安全点検
4	火	◆3年水泳教室② ◆1~3年6時間学習
5	水	◆6年修学旅行~7
6	木	
7	金	◆4・5年6時間学習
8	土	○PTA4学年行事 ☆野球部県少年軟式野球大会むつ地区予選
9	日	家庭の日
10	月	◆音楽集会
11	火	◆諸費徴収 ◆1・2・6年:JAXA講演会
12	水	◆大掃除 ▲職員会議
13	木	◆4年東通科(夏秋いちご・ブルーベリー) ▲スクールカウンセラー来校 ◆3年東通科(猿ヶ森砂丘)
14	金	◆委員会活動
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	◆夏休み前集会 ◆クラブ活動 ※白糠祭典~20
19	水	◆夏休み ◆個人面談~21 ※老部祭典
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	◆4・5・6年出校日(学習会や部活動など)~31 ◆青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンター
25	火	
26	水	▲デジタル校務ソフト説明会
27	木	
28	金	○5年該当児童浮間小学校との交流~30
29	土	
30	日	○PTA5学年行事
31	月	

## 第1回ひとみ会議開催

6月19日(月)、学校・家庭・地域が協力し合い、三者一体で子どもたちの成長を支えていくことを目的に開催している学校評議員会議「ひとみ会議」の第1回が小学校で開催されました。

奥島教育長からの辞令交付後、評議員の皆さんと小学校・中学校との活発な情報交換が行われ、最後に授業を参観していただきました。

有意義だった情報交換!→

